

(1) **小学校6年：社会科「2種類の石器を比べてみよう」**

- 1 館内学習と関連する教科書単元（小単元） 「縄文のむらから古墳のくにへ」
- 2 教科書単元（小単元）の目標  
遺跡や地図、年表などの資料を基に、狩猟・採集や農耕の生活、古墳時代、大和朝廷（大和政権）による統一までの様子を調べ、「むら」から「くに」へと変化する過程を理解することができるようにする。
- 3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	大昔のむらのくらし★	縄文の「むら」のくらしの様子について
2	板付遺跡と米づくり	米づくりが始まったころの「むら」や人々の様子
3	縄文時代と弥生時代のくらし	それぞれの時代の想像図を基にした学習問題作り
4	むらからくにへ	米づくりの広がりや「むら」の様子の変化
5	巨大古墳と豪族	古墳が示すもの（何のために、どのようにして造られたのか）
6	大和朝廷（大和政権）と国土の統一	国土が大和朝廷によって統一されていく過程について

**4 館内学習の目標**

石器を詳しく観察し、使い方を考えることを通して、当時の人々がどのような家に住み、どのようなものを食べていたのか、どのように料理していたのかなど、縄文時代の暮らしを想像する楽しさを感じることができるようにする。

**5 学習展開例**

学習活動（主な発問・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他
<p>(1) <b>2種類の石器を詳しく観察する。</b>  <b>（実物を提示し）気づいたことを話し合ひましょう。</b>                      ・重い ・軽い ・つるつるしている ・ざらざらしている ・石の質が違う                      ・槍に使っていたのかな ・矢じりかな                      ※しっかり観察させ、触れさせてから気づいたことを自由に出させる。これまでの生活経験や学習経験を基に発言を促す。ここでじっくり観察させるのがポイント。                      ※石器の形や重さの違いなどに注目させたい。</p> <p>(2) <b>2種類の石器を比べて使い方や用途、暮らしの様子などについて予想する。</b>  <b>どのように使ったのでしょうか？</b>                      ・手で持って使った ・棒の先につけて槍にした ・木の実などを潰すときに使った                      ※石器の形や壊れ方などから使い方を考えさせていく。  <b>何のための石器でしょうか？（何かを作るための工具？ 土を掘る？ 農具？）</b>                      ・家を作るため ・舟を作るため ・土を掘るため                      ・作物を作るため ・狩りをするため                      ※生活に（生きるために）必要な道具であり、縄文時代は生活に必要なものは全て自分たちで作ったり近くの人と交換したりして手に入れていたことを伝える。                      ※住まい、食材、調理法、豊かさや貧しさなど、今の暮らしと比較しながら考えさせたい。  <b>縄文時代の頃の熊本県の人口は、次のうち、どのくらいだったでしょう？（3択：答えはウ）</b>                      ア 30万人 イ 3万人 ウ 3千人くらい（現在の熊本県の人口：約173万人）                      ※狩猟採集を生業とする時代の人口は、気候や植生の変化で時期ごとに大きな増減があり不安定な暮らしであったことを説明。                      （補足：稲作が始まった弥生時代が5万人、奈良時代の二本木遺跡の頃が15万人くらい。稲作の開始による社会の安定が人口増大の要因であることや、後の税制（米納）、国の基本となる米の重要性などにもふれたい。）</p> <p>(3) <b>博物館の担当職員（学芸員）より補足説明を聞く。</b>                      ○縄文時代の1万年という時代の長さ、当時の人々の考え方と現代人の考え方の大きな違いなど。                      ※縄文時代と現代の類似点・相違点などについて説明し、興味・関心を高めて館内見学へ誘う。</p>

## 社会科学習シート「2種類の石器を比べてみよう」

( ) 小学校 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

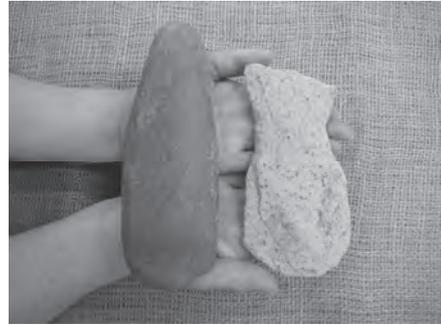
(1) 下のアとイをしっかりと見て(ふれて)、気づきを自由に書きましょう。

※ 重さや手ざわり、使い方など、いろいろ予想してみましょう。

ア



イ



(2) アとイの石器は、それぞれ何のために、どのように使われたのか記録しましょう。

ア

イ

(3) 縄文時代のくらしや道具、人々の考え方など、説明(くわしい話など)を聞いて、「初めて知ったこと」「おもしろいと思ったこと」「もっと知りたいこと」などをメモしましょう。

## (2) 小学校6年：社会科「貝塚～昔、熊本平野は海だった？」

- 1 館内学習と関連する教科書単元（小単元） 「縄文のむらから古墳のくにへ」
- 2 教科書単元（小単元）の目標  
遺跡や地図、年表などの資料を基に、狩猟・採集や農耕の生活、古墳時代、大和朝廷（大和政権）による統一までの様子を調べ、「むら」から「くに」へと変化する過程を理解することができるようにする。
- 3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	大昔のむらのくらし★	縄文の「むら」のくらしの様子について
2	板付遺跡と米づくり	米づくりが始まったころの「むら」や人々の様子
3	縄文時代と弥生時代のくらし★	それぞれの時代の想像図を基にした学習問題作り
4	むらからくにへ	米づくりの広がりや「むら」の様子の変化
5	巨大古墳と豪族	古墳が示すもの（何のために、どのようにして造られたのか）
6	大和朝廷（大和政権）と国土の統一	国土が大和朝廷によって統一されていく過程について

### 4 館内学習の目標

貝塚の意味を知り、熊本平野が昔は海であったことに興味をもつことができるようにする。

### 5 学習展開例

学習活動（主な発問・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他
<p>(1) 「貝面」が貝殻の再利用品であり、城南町の阿高貝塚から出土したものであることを知る。</p> <p>これは何でしょうか？ 実は、皆さんがよく知っているものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石かな？</li> <li>・貝殻っぽいぞ</li> <li>・いや、顔の形をしたお面だ</li> </ul> <p>※貝殻を利用した「お面」であることや、牡蠣の仲間だということを知らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そうなの？大きいね</li> <li>・穴も空いているからお面だと思ったよ</li> </ul> <p>さて、この貝が見つかった場所は、次のうちどこでしょう？ ※熊本平野の地図を示しながら問う。</p> <p>ア 熊本港の近く    イ 城南町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貝殻なら海の近くで見つかるはずだよ</li> <li>・熊本港の近くじゃないかな</li> </ul> <p>※正解は「イ」で、城南町の阿高貝塚で発見されたことを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貝殻だから海の近くで見つけられたと思ったけど…</li> <li>・なぜかな？湖でもあったのかな？</li> </ul> <p>(2) 貝塚の存在を知る。</p> <p>なぜ、この貝面が城南町で出土したのでしょうか？ 理由を次の2つの中から選びましょう。</p> <p>ア 海岸で食べた人が、わざわざこの場所まで持ってきた</p> <p>イ 出土した場所には、貝塚があった</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わざわざ食べたものを持ってくるはずはないよ</li> <li>・貝塚って、海の近くにあったと授業で聞いたぞ</li> </ul> <p>(3) なぜ「貝面」が城南町の阿高貝塚で出土したのか、博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。</p> <p>○熊本平野の当時の様子や貝塚の意味について。</p> <p>○縄文時代の人々の暮らしに関することなど。</p> <p>※その際、現在の熊本平野の様子と、縄文時代の様子の写真を比較できるようにする。</p>

社会科学習シート「貝塚 ～ 昔、熊本平野は海だった？」

( ) 小学校 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

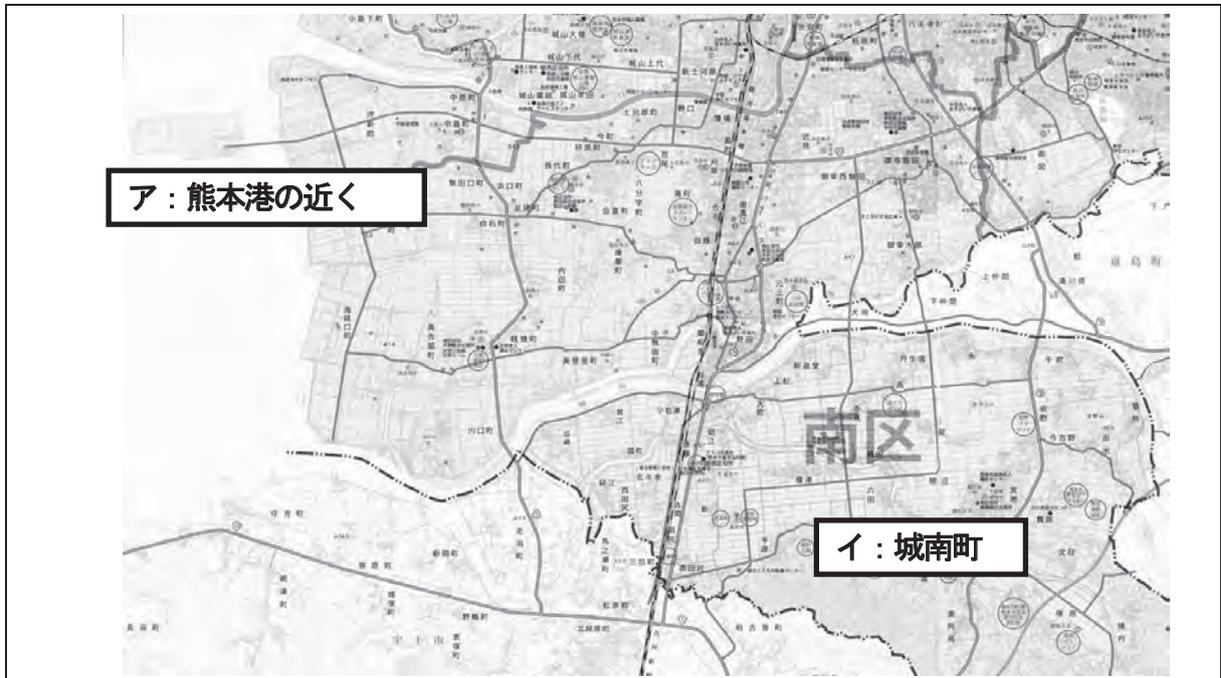
(1) しっかり見て、気づきを自由に書きましょう。

○ 右の写真は、何でしょう。

【ヒント】みなさんも見たことがあると思いますよ。



○ 上の写真のものが見つかった場所は、次のうち どこでしょう。



(2) なぜ「貝面」が【 】で出土したのでしょうか。説明を聞いてメモしましょう。

### (3) 小学校6年：社会科「馬具は語る」

- 1 館内学習と関連する教科書単元（小単元） 「縄文のむらから古墳のくにへ」
- 2 教科書単元（小単元）の目標  
遺跡や地図、年表などの資料を基に、狩猟・採集や農耕の生活、古墳時代、大和朝廷（大和政権）による統一までの様子を調べ、「むら」から「くに」へと変化する過程を理解することができるようにする。
- 3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	大昔のむらの暮らし	縄文の「むら」の暮らしの様子について
2	板付遺跡と米づくり	米づくりが始まったころの「むら」や人々の様子
3	縄文時代と弥生時代の暮らし	それぞれの時代の想像図を基にした学習問題作り
4	むらからくにへ	米づくりの広がりや「むら」の様子の変化
5	巨大古墳と豪族★	古墳が示すもの（何のために、どのようにして造られたのか）
6	大和朝廷（大和政権）と国土の統一	国土が大和朝廷によって統一されていく過程について

#### 4 館内学習の目標

馬具を詳しく観察することを通して、熊本の古墳時代の様子について知るとともに、大和朝廷との関わりに気づくことができるようにする。

#### 5 学習展開例

学習活動（主な発問・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他
<p>(1) 馬具を見て、しっかりと観察する。</p> <p><b>（実物または写真を提示し）気づいたことなどを出し合ひましょう。</b></p> <p>・金具だ ・キラキラしている ・何かの飾りかな ・種類が色々あるな</p> <p>※しっかりと観察させ、気づいたことを自由に出させる。これまでの生活経験や学習したことを基に発言すると思われる。ここでは、じっくり観察させるのがポイント。</p> <p>※金属で作ってあることを知らせ、「何に使われていたのか」という問いにつなぐ。</p>
<p>(2) 馬具の使い方について考える。</p> <p><b>何を飾っていたのでしょうか？（写真から選ぶ）</b></p> <p>ア 刀剣 イ 馬 ウ 家</p> <p>※選んだ理由も聞くようにする。</p>
<p>(3) 馬具が見つかった場所を考える。</p> <p><b>どこから見つかったのでしょうか？（地図から選ぶ）</b></p> <p>ア 東京 イ 大阪 ウ 熊本</p> <p>※ここでも、選んだ理由を問いたい。</p>
<p>(4) 熊本の古墳時代について、博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。</p> <p>○馬の存在や古墳の石室、当時の日本の様子について。</p> <p>※教科書に出てくる「ワカタケル大王」や江田船山古墳との関連についても説明を加えたい。</p> <p>※現代まで残されてきた大切なものをしっかりと観察することを通して、当時の状況を想像する面白さを全体で再確認し、館内見学へと誘う。</p>

## 社会科学習シート「馬具は語る」

( ) 小学校 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

(1) これは何でしょう。しっかりと見て、気づきを書きましょう。



(2) 何を飾っていたのでしょうか。下の3つ（ア～ウ）から選んで ○ をつけましょう。

ア 刀剣      イ 馬      ウ 家

(3) どこから見つかったのでしょうか。地図中に ○ をつけましょう。



(4) 説明（くわしい話など）を聞いて、「初めて知ったこと」「おもしろいと思ったこと」「もっと知りたいこと」などをメモしましょう。

#### (4) 小学校6年：社会科「昔はどこに？ 藤崎八幡宮の出土品から」

1 館内学習と関連する教科書単元（小単元） 「明治の国づくりを進めた人々」

2 教科書単元（小単元）の目標

文化財や地図、年表などの資料を基に、当時の政治の仕組みや人々の働き、世の中の変化の様子を調べ、黒船の来航、廃藩置県や四民平等、文明開化などを手掛かりに、日本が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	江戸から明治へ	日本橋付近の絵（2枚）を比較した学習問題作り
2	若い武士たちが幕府をたおす	明治維新を進めた人々の思いや行動と新政府の動き
3	大久保利通と明治新政府の改革	欧米に学んだ大久保らが進めた新政府の取組
4	新しい世の中の文化や生活	明治時代になってからの人々の生活の変化と文化
5	板垣退助と自由民権運動★	改革に不満をもつ人々の行動や西南戦争後の政府の動き
6	伊藤博文と国会開設、大日本帝国憲法	政党の結成と大日本帝国憲法発布・国会開設までの動き

#### 4 館内学習の目標

藤崎八幡宮の出土品から以前の八幡宮の場所を知り、その歴史的な背景や藤崎という名前のつながりに興味・関心をもつことができるようにする。

#### 5 学習展開例

学習活動（主な発問・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他
<p>(1) 藤崎八幡宮跡（現藤崎台球場）から出土した遺物を見る。</p> <p>この茶碗を見てください。これは、いつの時代に作られたものだと思いますか？</p> <p>・ちょっと古そうだから明治かな？ ・江戸かな？</p> <p>では、どこから出土したのでしょうか？ 次の3つの場所の中から選びましょう。</p> <p>① アクアドーム ② 藤崎台球場 ③ 総合運動公園</p> <p>・全部スポーツをする場所だぞ ・本当にそんなところから出土したのかな</p>
<p>(2) 現在の藤崎台野球場のある場所から出たものだという事を知る。</p> <p>藤崎台球場ができる前、同じ場所には「ある建物」がありました。それは何でしょう？</p> <p>・え？野球場の前？ ・何があったんだろう？ ・わからないなあ</p> <p>※ヒントを出す。 ヒント1 大きな楠 ヒント2 現在の鳥居（拡大）、拝殿 ヒント3 鳥居の遠景 ※それぞれ写真で提示する。</p> <p>・野球場ができる前は、神社だったんだ！</p> <p>藤崎台野球場と藤崎八幡宮。名前を聞いて何か気づいたことはありませんか？</p> <p>・あれ？藤崎台球場と藤崎八幡宮は、藤崎という名前が同じだぞ ・野球場とお宮は何か関係があるのかな？ ・でも、なんで「藤崎」なんだろう？ ・近くに藤崎という地名はないし、何か昔から伝えられていることがあるのかな？</p>
<p>(3) 当時の茶臼山の様子について、博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。</p> <p>○藤崎八幡宮は、現在の藤崎台球場のところに建てられていたことなど。 ※藤崎台球場の大きな楠から話を始めて、「藤崎」という名前のつながりにふれる。</p>

社会科学習シート「昔はどこに？ 藤崎八幡宮の出土品から」

( ) 小学校 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

(1) 問題です！！

右の写真の茶碗は、どこから発見されたものでしょう。見つかったと思う場所に○をつけましょう。



- ① アクアドーム
- ② 藤崎台球場
- ③ 総合運動公園



①アクアドーム ( )



②藤崎台球場 ( )



③総合運動公園 ( )

(2) 今の【 】がある場所には、昔は何があったのでしょうか。

ヒント①



ヒント②



ヒント③



(3) 当時の熊本城周辺の様子について、くわしく聞いてみましょう。

## (5) 中学校1年：社会科「貝塚と縄文海進、縄文土器」

1 館内学習と関連する教科書単元（節） 「日本列島の誕生と大陸との交流」

2 教科書単元（節）の目標

日本列島における農耕の広まりと生活の変化、当時の人々の信仰、大和朝廷（大和政権）による統一の様子と東アジアとの関わりや影響などを基に、日本が国家としてまとまっていく過程を理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	旧石器時代と縄文時代の暮らし★	日本列島に住み始めた人々の生活（旧石器・縄文時代）
2	弥生時代の暮らしと邪馬台国	稲作が始まってからの社会の変化、邪馬台国について
3	大王の時代	大和政権の発展（統一）と中国・朝鮮半島との交流

### 4 館内学習の目標

熊本における縄文時代の頃の様子を知り、縄文時代の学習への興味・関心を高めることができるようにする。

### 5 学習展開例

学習活動（主な発問・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他

(1) 縄文時代について考える。

縄文時代のものはどれでしょう？

※縄文土器、貝塚、弥生時代の集落、埴輪などの写真を提示。  
※答え合わせをする中で、縄文時代の特徴について紹介する。

(2) 貝塚について考える。

貝塚とは、そもそも何（どんなもの）なのでしょう？

・ゴミ捨て場 ・集落の大事な場所

貝塚には、どんなものが含まれているのでしょうか？

・貝殻 ・骨 ・壊れた土器 ・お墓

※含まれている貝殻から、貝塚は海岸に近いところにあったということを全体で確認。



(3) 熊本の貝塚の分布図を見て考える。

不思議ですね。なぜ、こんなところ（内陸部）に貝塚があるのでしょうか？

・集落が海岸から遠くにあった ・当時の海岸線は現在とは違っていた

熊本の縄文時代には、私たちの知らないことがもっとありそうですね。

(4) 博物館の担当職員（学芸員）より説明を聞く。

○縄文海進及び「貝塚」が有するさまざまな情報についての説明。

○縄文土器についてもふれ、いろいろな形や文様があったことを補足。

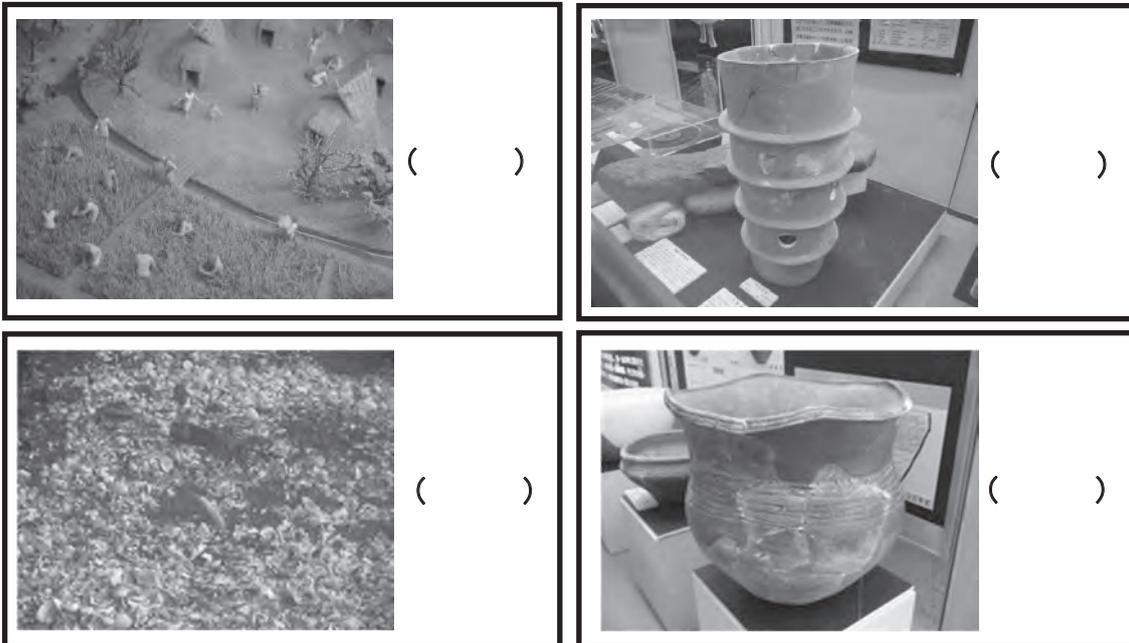
○新潟県内出土の縄文土器（比較対象として）、石器の作り方・使い方など。

※解説によって縄文時代や関連する展示物への興味・関心を高め、館内見学へと誘う。

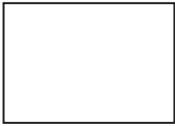
# 社会科学習シート「貝塚と縄文海進、縄文土器」

( ) 中学校 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

(1) 縄文時代のものはどれでしょう。写真右側の ( ) に ○ を付けましょう。



(2) 下の図の、●の場所には何があるのでしょうか。



がある場所

(3) 補足説明を聞いて、わかったことやもっと調べたいことなどを書きましょう。

## (6) 中学校1年：社会科「甕棺墓について詳しく知ろう」

1 館内学習と関連する教科書単元（節） 「日本列島の誕生と大陸との交流」

2 教科書単元（節）の目標

日本列島における農耕の広まりと生活の変化、当時の人々の信仰、大和朝廷（大和政権）による統一の様子と東アジアとの関わりや影響などを基に、日本が国家としてまとまっていく様子を理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	旧石器時代と縄文時代の暮らし	日本列島に住み始めた人々の生活（旧石器・縄文時代）
2	弥生時代の暮らしと邪馬台国★	稲作が始まってからの社会の変化、邪馬台国について
3	大王の時代	大和政権の発展（統一）と中国・朝鮮半島との交流

### 4 館内学習の目標

甕棺がお墓として使われていた時代と、その意義についての理解を促すようにする。

### 5 学習展開例

学習活動（主な発問 ・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他

(1) 教科書の吉野ヶ里遺跡の写真を見る。

この写真は教科書に載っているものです。どこで発見されたものでしょうか？

※教科書の写真を使い、学習したことを思い起こさせる。

・吉野ヶ里遺跡の首のない人骨だ ・今の佐賀県だったよね

※その後、博物館に展示してある甕棺墓の写真を提示する。

(2) 博物館の甕棺について考える。

甕棺の中で人はどのように埋葬されていたのでしょうか？ イラストで描いてみましょう。

※イラストが苦手であれば、文章で書いてもよいことを伝える。

この甕棺には、誰（どんな人）が入っていたのでしょうか？

・王様 ・貴族 ・戦士 ・農民

※身分の高い人々が埋葬されていたことを確認しておきたい。

(3) 甕棺墓での埋葬について、博物館の担当職員（学芸員）より補足説明を聞く。

○甕棺墓の広がりや当時の埋葬の意義について。

○死者が甕棺墓に埋葬されるまでの過程を「イラスト」を使って説明。

※甕棺墓は、学校で学習した邪馬台国の時代にあったこと、縄文時代と弥生時代の区別ははっきりしていないことなども含め、当時の様子について説明する。

※展示している甕棺墓の見どころについても紹介し、館内見学へと誘う。



(7) 中学校1年：社会科「稲荷山古墳の出土品と豪族」

1 館内学習と関連する教科書単元（節） 「日本列島の誕生と大陸との交流」

2 教科書単元（節）の目標

日本列島における農耕の広まりと生活の変化、当時の人々の信仰、大和朝廷（大和政権）による統一の様子と東アジアとの関わりや影響などを基に、日本が国家としてまとまっていく様子を理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	旧石器時代と縄文時代の暮らし	日本列島に住み始めた人々の生活（旧石器・縄文時代）
2	弥生時代の暮らしと邪馬台国	稲作が始まってからの社会の変化、邪馬台国について
3	大王の時代★	大和政権の発展（統一）と中国・朝鮮半島との交流

4 館内学習の目標

稲荷山古墳の出土遺物について知り、古墳時代における豪族の支配の様子について、興味・関心を寄せることができるようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他
<p>(1) 稲荷山古墳出土遺物の写真を見て、どのような道具なのか考える。</p> <p><b>この写真に写っているものは何でしょう？</b>（稲荷山古墳出土の馬具を数点）</p> <p>※古墳時代の豪族のものであることを伝える。</p> <p>・何かの飾りだ ・キラキラしている部分もあるね</p> <p>※古墳時代や豪族について簡単に説明（復習）。</p> <p>※出土遺物は「馬具」であることや金メッキされていることを伝える。</p> <p>(2) 馬具にどんな意味があったのかを予想する。</p> <p><b>これらの馬具は、どのように使われていたのでしょうか？</b>（馬具の図）</p> <p>・馬を飾っていたんだよね ・きっと頭の部分には…</p> <p>※馬具の使われ方の絵（装着図）を見せ、実用ばかりではないことをおさえる。</p> <p><b>なぜ、馬を飾る必要があったのでしょうか？</b></p> <p>・目立たせるため ・権力を見せつけるため</p> <p>※稲荷山古墳（熊本市）の出土遺物であることを紹介して補足説明につなぐ。</p> <p>(3) 豪族が馬具を用いる意味や意義などについて補足説明を聞く。</p> <p>○馬具は、豪族にとってステータス（権威）を示す意味合いがあったこと。</p> <p>○煌びやかな金具が使われていた理由や大和政権などについてもふれる。</p> <p>※稲荷山古墳より出土した、その他の遺物（特に土器の種類）についても紹介し、館内の展示物・館内見学に対する意欲付けを行う。</p>

社会科学習シート「稲荷山古墳の出土品と豪族」

( ) 中学校 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

※ 次の①～④の写真について答えましょう。

①



②



③



④



(1) これらは何の道具でしょう。次のア～エから選びましょう。

ア 馬に乗るときの道具  
ウ 戦う時の防具

イ おしゃれの道具 (アクセサリ)  
エ 埋葬するときに飾る道具

(2) 使われていた時代は、次のア～エの内、どの時代でしょう。

ア 古墳時代    イ 平安時代    ウ 鎌倉時代    エ 江戸時代

(3) これらの馬具が見つかった場所はどこでしょう? ※熊本にある古墳です。

( )

※ 補足説明を聞いて、わかったことやもっと調べたいことなどを書きましょう。

(8) 中学校1年：社会科「大国 肥後の繁栄」

1 館内学習と関連する教科書単元（節） 「古代国家の歩みと東アジア世界」

2 教科書単元（節）の目標

律令国家の確立に至るまでの過程において、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ天皇や貴族による政治が展開していくことや、当時の文化の変遷について理解することができるようにする。

3 教科書の指導計画（概略） ★最も関連のある小単元・題材

次	小単元・題材名	主な学習内容
1	聖徳太子の政治改革	聖徳太子や蘇我氏の目指した国づくり
2	東アジアの緊張と律令国家への歩み	東アジアの国々との関係と当時の日本が進めた改革
3	律令国家の成立と平城京	律令国家が成立する過程とその仕組み
4	奈良時代の人々の暮らし★	律令国家の下での人々の暮らしの様子
5	天平文化	奈良時代の文化（天平文化）の特色
6	平安京と律令国家の変化★	平安遷都と政治や社会の変化
7	摂関政治の時代	平安時代の政治の特色
8	国風文化	平安時代の貴族文化と人々の信仰・年中行事

4 館内学習の目標

二本木遺跡出土遺物の希少性と重要性から、この地が奈良・平安時代における肥後国（今の熊本県）の中心地であったことを知り、政令指定都市の一つである現在の熊本市につながっているという歴史的な背景について理解を促すようにする。

5 学習展開例

学習活動（主な発問 ・予想される反応 ※留意点 ○解説内容 活用する資料）その他
<p>(1) 二本木遺跡の出土遺物を見て、それが何なのかを考える。</p> <p>この写真に写っているものは何でしょうか？（陶硯、陶枕、石帯、刻書土器など）</p> <p>・ いったい何だろう？ ・ 土器に文字が彫ってある…</p> <p>※現在の熊本駅近くにある西区二本木で発掘された遺跡・遺物であることを知らせる。</p> <p>これらの遺物は、どんな人が何（を）（を）（を）（を）のために使っていたのでしょうか？</p> <p>・ 破片だからよくわからないな ・ ～～の人がご飯を食べるときに使った</p> <p>※生活用品だけでなく仕事で使う道具が多く出土していることを紹介。</p> <p>※読み書きができる人が大勢いて、いろんな記録を残したこと、文字や文房具が既に普及していたこと、大陸文化の影響は熊本まで及んでいたことなどを知らせる。</p> <p>※当時の役人や貴族の持ち物であることや、身分を表す装身具の存在から身分の違いがあったことなどにもふれる。</p>
<p>(2) 遺物が使われていた頃の肥後国について予想する。</p> <p>奈良・平安時代の肥後国（今の熊本県）の役所はどこにあったのでしょうか？</p> <p>・ 熊本市 ・ 八代市 ・ 人吉市 ・ 阿蘇市 など</p> <p>※予想（推理）した理由を問いかけたり、その地域の現在の人口を調べさせたりする。</p> <p>※奈良・平安時代の国のありようと、古墳時代との違いについて説明する。</p>
<p>(3) 博物館の担当職員（学芸員）より補足説明を聞く。</p> <p>○二本木遺跡で貴重な遺物が出土する意味や意義。</p> <p>○貴重な遺物は、中国大陸や現在の京都・大阪などの遠隔地から運び込まれたものであること。</p> <p>※奈良・平安時代と現代を比較し、類似点や相違点などにふれることで興味・関心を高め、館内見学へと誘う。</p>

# 社会科学習シート「大国 肥後の繁栄」

( ) 中学校 ( ) 年 ( ) 組 名前 ( )

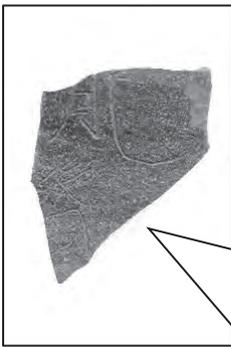
※ 下の①～④の写真は、それぞれ何でしょう。また、どのように使われていたのでしょうか。

①



①

②



②

③



③

④



④

※ 補足説明を聞いて、わかったことやもっと調べたいと思ったことなどを書きましょう。